

特別支援学校生徒がハローワークの見学に訪れました（大村）

平成24年10月26日（金）に、長崎県立桜が丘特別支援学校高等部1年生4名と引率教諭3名のみなさんが、また、平成25年2月20日（水）には、同校高等部2年生4名と引率教諭2名のみなさんが、ハローワーク大村を見学のために訪問されました。

はじめに、ハローワークの仕事、仕事をするうえで大切なこと、ハローワークでの仕事の探し方などの説明を受け、庁舎内を見学した後、ハローワーク職員への率直な質問がありました。



Q.「ハローワークの求人に応募する場合、紹介状がなぜ必要なのですか？」

A. 万が一、応募や採用について様々な問題が起きた場合に、ハローワークの紹介を受けていればハローワークが対応しやすくなりますので、応募する場合は、必ず、ハローワークの紹介を受けて面接へ行かれることをお勧めしています。

Q.「将来レジの仕事がしたいのですが、最初は品出し等の雑務からになるそうです。レジの仕事をするためには、そこを辞めて転職するほうが良いですか？」

A. 安易に転職しようとせず、下積みの仕事から確実に覚えて、一生懸命働くことをお勧めします。どんな仕事でも、まず、下積みの仕事からはじめ、一つひとつ階段を上がるように仕事を覚えて、はじめて、より難しい仕事をまかされるようになります。

すぐにやりたい仕事をまかせてもらえないからといって転職しては、かえって、やりたい仕事ができなくなる可能性が高くなりますので、辛抱して一歩ずつ努力してください。



ハローワーク大村では、中学生や高校生の職業意識形成のためにハローワーク見学を歓迎いたします。ご希望される方は、ハローワーク大村（電話 0957-52-8609）までご連絡ください。